

SAGAMIHARA



さがみはらが目指す 幼児教育・保育

～自らの夢を
ふくらませ、
夢に向かって
挑戦する
子ども～



お問い合わせ

相模原市 こども・若者未来局
こども・若者政策課
TEL:042-769-8315 (直通)

相模原市 こども・若者未来局
保育課
TEL:042-769-8313 (直通)

相模原市幼児教育・保育ガイドライン





SAGAMIHARA DREAM

さがみはらだから できる 夢の実現

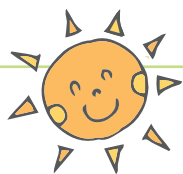
相模原市は、
保護者・保育者・地域・行政が見守る中で、
子どもたちが夢を見つけ、夢をふくらませ、
夢に向かって歩いていく力を身につけてほしい
と願っています。

子どもたちの「夢」ってなに？

子どもは、一人ひとりが認められ、尊重され、愛されている実感を積み重ねて「夢」をはぐんでいきます。日々の遊びや生活の中で、好奇心をもって「やってみたい!」、失敗しても「次は、できるようになりたい!」と、小さな「夢」を一つずつ実現させながら成長します。そんな「夢」が大きくなるように、相模原市は、地域の人たちと一緒に子どもたちと子育て家庭を応援します。

「夢」を育てる子どもの安心・安全

子どもたちの「夢」は、安心・安全な環境の中で、乳児期から身近な大人や友達とのかかわり、豊かな遊びや生活体験を通してはぐまれます。そんな子どもたちの姿に大人が気づき、理解し、見守り、愛情をもってかかわることで、子どもたちの興味・関心はますます広がり、「夢」の実現への一歩につながります。相模原市は、豊かな住環境のもとで子どもたちの安心・安全を守る支援を行います。



【基本理念】

子どもの夢 輝く
みんなつながりあうまち
さがみはら



【基本方針】

I

子どもが
自らの夢をふくらませ
育つことを支える
環境づくり

II

子どもを生き育てることに
安心と楽しさを感じ
心が豊かになる
暮らしづくり

III

みんなが
信頼しあい
子育て子育てが
できるしくみづくり

【基本目標】

①

人権を大切にする取組の推進

②

子どもの育ちを支える機能の充実と人材の確保

③

子どもの夢をふくらませる場づくりの推進

④

子と親の健康づくりの推進

⑤

子どもの成長段階に応じた切れ目のない支援

⑥

さまざまな家庭の状況に応じた支援の充実

⑦

子育ての意義や価値に対する意識の醸成

⑧

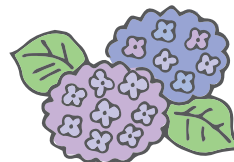
地域の育児力の向上

⑨

安全・安心して暮らせるやさしいまちづくりの推進

⑩

市民との協働によるしくみづくりの推進



もくじ



1・2
相模原市が目指すのは……

3
相模原市子ども・子育て支援事業計画の施策の体系

4
はじめに

5・6
子育て環境の5つのテーマ
子どもを支える四者の役割

7・8
① 子どもの権利の尊重

9・10
② 子どもの健康づくり

11・12
③ 子どもの安心・安全の確保

13・14
④ 子育て環境づくり

15・16
⑤ 保護者の心豊かな暮らしづくり

17
さがみはら のびのび家族

18
相模原市ファミリー・サポート・センター
母子手帳アプリ さがプリコ



はじめに

「相模原市幼児教育・保育ガイドライン」は、保護者・保育者・地域・行政の四者が話し合い、相模原市の子育てがこうあって欲しいという思いを込めて考案されました。四者それぞれが、日ごろの活動の中で心に留めておいて欲しい考え方、思いや願いをまとめたものです。

相模原市は、保護者のみなさんの子育てを地域、教育・保育、行政など、すべての人たちで応援します。

SAGAMIHARA FIVE

子育て環境の 5 つのテーマ

1 子どもの
権利の尊重

2 子どもの
健康づくり

3 子どもの
安心・安全 の確保

4 子育て
環境づくり

5 保護者の
心豊かな暮らしづくり



子どもを育てる家族
保護者



子どもとの信頼関係・
愛着関係を深め、
責任をもって子どもを
健やかに育てます。

THE ROLE OF THE FOUR

子どもを支える
保護者・保育者・地域・行政
四者の役割ってなに？



教育・保育にかかわる専門家
保育者



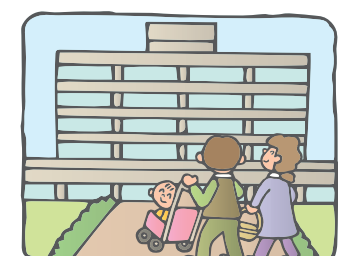
一人ひとりの子どもに
寄り添い、保護者にも
訪れやすい教育・保育の
環境をつくります。

すべての相模原市民・企業・団体
地域



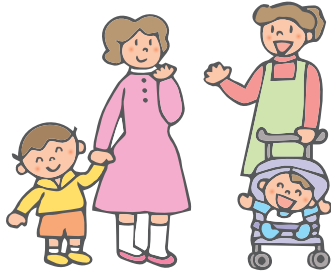
子どもがのびのび遊べる
環境づくりに参画し、
子育て家庭を見守り、
子育てに協力します。

相模原市の行政機関
行政



子どもと子育て家庭が
安心して暮らし、成長していける
保護者・保育者・地域の
ネットワークづくりを推進します。

SAGAMIHARA FIVE



1 子どもの権利の尊重

すべての子どもは、生まれながらにして幸福になる権利をもっています。誰からも愛され安全に暮らし、自由に表現できる環境があり、質の高い教育・保育を受けてこそ、幸福への道がひらけます。



保護者（家庭）

子どもが、大切にされていると実感できるよう愛情をそそぎます。

子どもを叩く、つねる、言葉で威嚇する、食事を与えない、深夜まで起こしておくなどは、虐待行為になることを理解します。



子育てに悩んだら、身近な人や子育て支援機関に相談します。



地域

地域で子どもを育てることに関心をもち、子育て支援に協力します。

地域の大人一人ひとりが、子どもの模範になるよう努めます。



犯罪・いじめ・虐待から子どもを守るよう努めます。



保育者（園）

子どもの気持ちに寄り添い、子どもの尊厳を尊重して、健やかな成長を見守り、支えます。

虐待などが疑われる場合は、早期発見に努め、市や関係機関と連携して適切に対応します。



個人情報の取り扱い、個人情報の保護に関する法律などを守って正しく実践します。



行政

子どもの権利保障・児童虐待の防止などのための研修・啓発を充実させます。

子どもの権利侵害に関する相談窓口設置など、子どもが学び、育つ権利が保障されるよう努めます。



各関係機関の連携を深め、児童虐待などへの専門的な対応に努めます。



子育てお役立ち URL



働いている妊産婦さんの相談窓口



母子保健相談



子どもの権利相談室



子育てに悩んだら



ママの休み時間

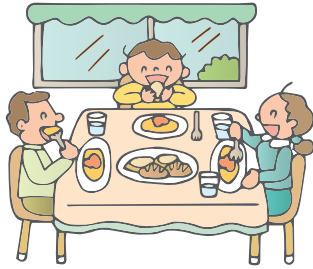


人権相談



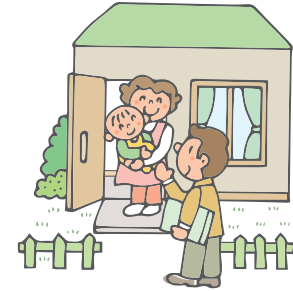
児童相談所の相談

SAGAMIHARA FIVE



2 子どもの健康づくり

子どもの健康は、
子どもが夢に向かって挑戦する力の源です。
健康な生活を送るために、食の正しい
知識を習得し、安定した生活リズムを
つくることが重要になります。



保護者（家庭）

健康診断や予防接種などを
受診したり、
育児相談や育児教室などを
活用したりと、
子どもが健康に過ごせるように
努めます。

「早寝・早起き・
朝ごはん」に配慮し、
子どものより良い
生活習慣づくりを
心がけます。

子どもと自然に触れたり、
体を動かしたりと、
屋外で遊ぶ時間を
大切にします。

子どもの健やかな成長を、
保護者と一緒に
見守ります。

地域

地域の遊び場を
大切に維持し、
子どもが思い切り
遊べるように
努めます。

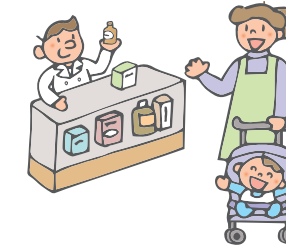
イベントなどで
地産地消の取り組み、
地域の食文化などを伝え、
食に関心をもてるように
協力します。

保育者（園）

屋外で自由に
体を動かす時間を
多く設けます。

日々の健康状況を
把握しながら、
けが・アレルギーなどの
症状を保護者と共有し
対応します。

食材・調理する人・
自然への興味をもち、
食事の楽しさを
感じられるように
配慮します。



行政

子どもの食にかかわる
さまざまな機関が連携し、
発育・発達に応じた効果的な
食育のネットワーク
づくりを進めます。

「こんにちは赤ちゃん事業」
など、
家庭への訪問支援を
充実させます。

育児相談・
育児教室などを通して、
健康づくりに関する
情報提供を充実させます。



子育てお役立ち URL



乳幼児
健康診査



子どもの
予防接種



こんにちは
赤ちゃん事業



医療費等の
助成制度



母と子の
栄養相談



離乳食教室

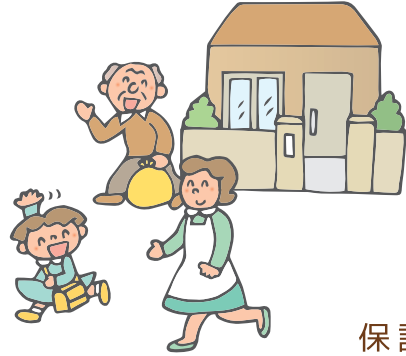


親子で
歯っぴい
ちゃれんじ
大作戦！



保育園
給食レシピ

SAGAMIHARA FIVE



3 子どもの 安心・安全の確保

保護者（家庭）

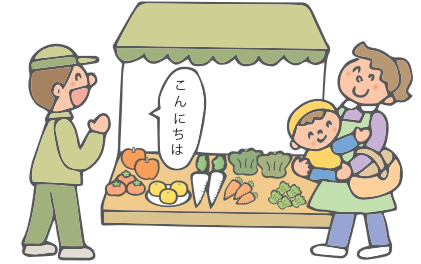
災害に対する知識を深め、
ミルクやおむつなどの
備蓄を心がけます。



保育所（園）との
連絡体制、避難場所の確認、
引き取り方法など、
緊急時の対応を
把握します。

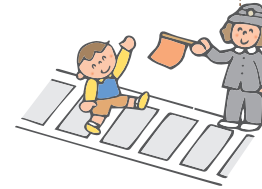
誤飲・やけど・
うつぶせ寝による事故、
水の事故など、
家庭内でも起こることを
認識して予防に努めます。

大人が危機管理意識を高めて、
“危険”に対して
未熟な子どもたちを見守ります。
安心・安全な生活が送れるように、
四者が連携を深めることが大切です。



地域

防災講習会・
交通安全教室などを実施し、
安全意識の高揚に努めます。



災害発生時、子育て支援が
必要な家庭に対して
地域全体で支援します。

暮らしの中で子どもの
事故・けがを
防止できるように
見守ります。

保育者（園）

事故・災害・不審者
などに対する
危機管理マニュアルを作成し、
訓練を通して
理解を深めます。

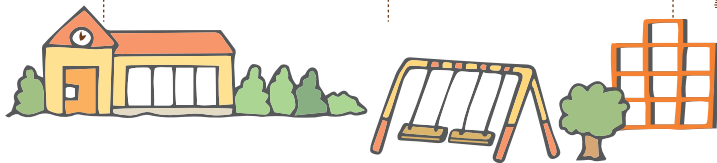
全職員が
危機管理意識を高め、
保育活動を点検し、
施設的环境を常に
適切な状態に保ちます。

万一の事故・けがに
迅速に対処し、
再発防止に努め、
緊急時の避難方法・避難場所・
引き渡し方法などの対応は、
事前に保護者に知らせます。

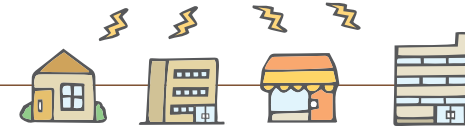
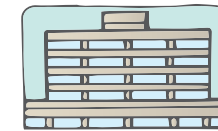
犯罪情報・
不審者情報の発信、
防犯活動の充実、
交通安全教育の実施などを
推進します。

地域の支え合いと
ネットワークの
仕組みづくりを進めます。

教育・保育サービスを
安心して利用できるように、
質の向上への取り組み、
子育て関連情報の提供に
努めます。



行政



子育てお役立ち URL



災害による
ストレスと
こころのケア



乳幼児のいる
家庭でできる
災害対策について



もしも！
のどきの
安心ノート



先輩ママのドキドキヒヤヒヤ！
体験談
身近でおこる子どもの事故

SAGAMIHARA FIVE

4 子育て環境づくり

一人ひとりの子どもが、「夢」をふくらませ、自分のペースで成長できる環境をつくります。

保護者（家庭）

成功・失敗・自己主張など、そこにある子どもの好奇心・やりたいと思う気持ちを理解し、子どもの思いに寄り添います。

園と協力し合って、共に育てるための環境づくりに努めます。

園や地域で行われる行事に積極的に参加し、子どもと一緒に知識や視野を広げていきます。

地域

子どもの遊び場が育ちに大切な場所だと理解し、子どもの遊びを見守ります。

積極的に園とかわる地域活動を心がけます。

保育者（園）

一人ひとりの子どもの思いを受け止め、やりたいことを実現できる環境をつくります。

保護者へ、子どもの育ちや思いを丁寧に伝えます。

保護者や地域の人に教育・保育の理念や方針を説明し、保護者と子育ての方針を共有できるように努めます。

子どもが主体的に遊び安全に過ごせる遊び場、居場所などを確保するように努めます。

行政

幼稚園教諭・保育士などの研修を充実させ、教育・保育の質の向上に努めます。

より良い教育・保育を目指し、人材確保の取り組みを進めます。

子育てお役立ち URL



「子育てサイトさがみはら」
預ける



地域の
子育て支援



子育て MAP



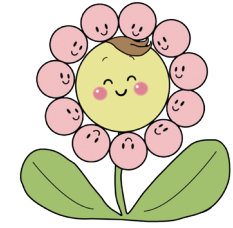
施設案内
公園・緑地

SAGAMIHARA FIVE



5 保護者の心豊かな暮らしづくり

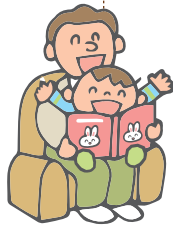
子どもが健やかに育つために、地域全体で保護者のからだと心の健康を守る支援を行います。



はなたん
相模原市子育て応援
イメージキャラクター

保護者（家庭）

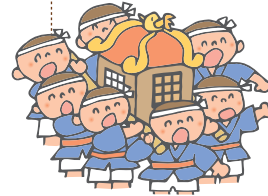
絵本の読み聞かせや会話など、親子の時間を大切にします。



子育てについて共有、共感できる集まりに参加し、助け合って子育てをする関係づくりに努めます。

子どもはさまざまな人とかかわって育つことを知り、日々の暮らしの中で人とのつながりを大切にします。

子どもが活躍できる行事や機会を設けるように努めます。



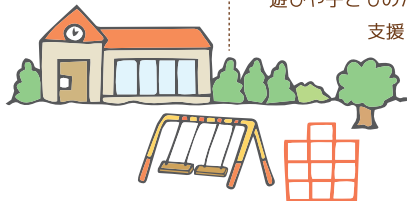
地域

自治会や子ども会などの子育て活動、子ども食堂などの居場所づくりへの参加・協力を努めます。

企業も含めて、地域全体が子育て支援の取り組みに協力するように努めます。

保育者（園）

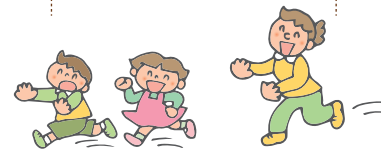
園庭開放や行事など、地域の子育て家庭も一緒に交流できる場をつくり、相談に応じたり、情報提供をしたり、遊びや子どものかかわり方を伝えて支援します。



支援や配慮が必要な子どもがいれば、関係機関と保護者を交え、日々の様子を共有しながら支援します。



子どもの育ちの場や環境を整える地域の支え合い、ネットワークづくりをコーディネートします。



行政

支援が必要な家庭には、状況に応じた支援の充実に努めます。

医療の支援、心身の健康を支えるための支援を推進します。



子育てお役立ち URL



赤ちゃんのためのブックリスト



ようこそ赤ちゃんブックリスト



子育てガイド



教室・集いの場



障害のあるお子さんや発達に気になるお子さんの保護者・ご家庭の皆さまへ



相談したい



子育て支援活動団体等の紹介

さがみはら のびのび家族

都心から相模原市に移住して3年の山野家は、
会社員の夫とフリーランスの妻、3歳の愛娘（保育園児）の3人家族。
どんな毎日を送っているのか、その一部を紹介しましょう。

【ママもほっこり こどもセンター】

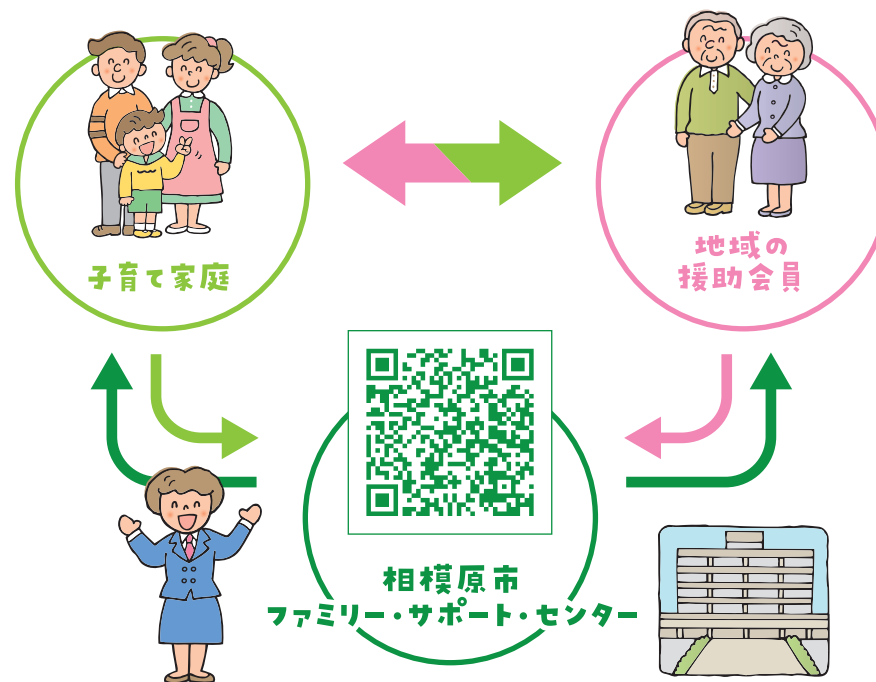


【会社の同僚と湖畔で過ごす休日】



子育て家庭と地域の援助会員をつなぐ 相模原市 ファミリー・サポート・センター

助けを必要とする子育て家族と、手助けをしたい地域の会員を結び「相模原市ファミリー・サポート・センター」。
子育て家族の「困った！」を、地域のみなさんで助け合う会員組織です。
急な用事で保育園へ迎えに行けなくなったとき、冠婚葬祭で夫婦そろって出かけなければいけないけど子どもを預けるところがないときなど、助けて欲しいときに利用できます。
詳しくは、QRコードから相模原市のホームページへ。
“いざ！”というときに役立つ子育て支援サービスです。



母子手帳アプリ さがプリコ

神奈川県健康管理アプリ
「マイ ME-BYO（みびょう）カルテ」と連携。
子育てに役立つ便利なアプリです。
右記 QR コードを読み取ってダウンロードしてください。



Android 用



iPhone 用